

警 防 編

車両の配置状況	37
消防水利の状況	37
消防機材の配置状況	38
火災の概要	39
市町村別の火災状況及び月別の火災件数	40～41
原因別の出火件数	42
火災件数10年の推移	42
救急の概要	43
市町村別の救急状況	44
月別、時間別の出場件数	45
年齢別、程度別、月別の搬送状況	46
程度別の搬送状況	47
救急出場件数10年の推移	47
応急手当の普及啓発活動状況	48
救命スタッフのいる事業所認定制度	48
救助の概要	49
月別、市町村別の出動件数	49
事故種別、発生場所別の出動件数	50
事故種別比較表	50
事故種別、出動人員、活動人員	51
救助出動件数10年の推移	51
通信指令系統図	52
119番着信状況	53
医療機関案内状況	53

用語の定義

建物火災焼損程度

- 全 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- 半 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- 部 分 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。
- ぼ や …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

救急事故種別

- 火 災 …… 火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
- 自然災害 …… 暴風、豪雨、高潮、地震等の異常な自然現象に起因する事故をいう。
- 水難事故 …… 水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- 交通事故 …… すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故、若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- 労働災害 …… 各種工場、事業所、作業場等で就業中発生した事故をいう。
- 運動競技 …… 運動競技の実施中に発生した事故をいう。
- 一般負傷 …… 他に分類されない不慮の事故をいう。
- 加 害 …… 故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。
- 自損行為 …… 故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
- 急 病 …… 疾病によるもので、救急業務として行ったものをいう。
- そ の 他 …… 転院搬送、医師・資器材等の搬送及びその他上記に分類不能のものをいう。

車両の配置状況

車種	配置先	消防本部	消防署					合計
			本署	東部分署	西部分署	朝倉出張所	東出張所	
指揮車			1					1
水そう付ポンプ車			1	1	1	1	1	5
ポンプ車			1					1
化学車			1					1
はしご車			1					1
救助工作車			1					1
司令車			1	1	1	1	1	5
高規格救急車			2	1	1	1	1	6
資材運搬車			1					1
防火広報車		1						1
人員輸送車		1						1
その他の車両		3	1					4
合計		5	11	3	3	3	3	28

消防水利の状況

種別 市町村	消火栓	防火水そう		井戸		プール 20t以上	合計
		40t以上	20t以上	40t以上	20t以上		
朝倉市 (旧甘木市)	436	196	32	74	10	13	761
朝倉市 (旧杷木町)	153	63	7		2	5	230
朝倉市 (旧朝倉町)		93	7	18	2	1	121
東峰村	11	53	4			3	71
筑前町	340	273	24	1	1	8	647
合計	940	678	74	93	15	30	1,830

消防機材の配置状況

種 別		配置先	本署	東部分署	西部分署	朝倉出張所	東出張所	合計
消 防 用 資 器 材	カギ付はしご		3	1				4
	三連はしご		2	1	1			4
	空気式救助マット		1					1
	救命索発射銃		1					1
	可搬式ウィンチ		2					2
	マンホール救助器具		1					1
	マット型空気ジャッキ		1					1
	大型油圧スプレッダー		1					1
	エンジンカッター		3	1	1	1	1	7
	ガス溶断器		1					1
	チェーンソー		10	3	2	2	3	20
	大型油圧切断機		1					1
	万能斧		4	2	1	1	1	9
	可燃性ガス測定器		1	1	1	1	1	5
	空気呼吸器		32	4	4	4	4	48
	酸素呼吸器		5					5
	潜水器具一式		6					6
	救命ボート		3					3
	船外機		3					3
	投光器一式		7	1	1	1	1	11
緩降器		3	1	1	1		6	
化学防護服		6					6	
充電式油圧救助器具		3	1	1	1	1	7	
エアートント		2					2	
救 急 資 器 材	気道確保資器材一式		2	1	1	1	1	6
	自動体外式除細動器		3	2	2	2	2	11
	ショックパンツ		2	1	1	1	1	6
	輸液用資器材一式		2	1	1	1	1	6
	患者監視装置		2	1	1	1	1	6
	心電図伝送装置							
	喉頭鏡・マギール鉗子		3	1	1	1	1	7
	室内紫外線殺菌装置		1					1
	室内オゾン殺菌装置		1	1	1			3
	紫外線殺菌ロッカー		1	1	1	1	1	5

火災の概要

平成26年中の出火件数は42件で、前年より5件の減少となり、これは、月平均3.5件、8.7日に1件の割合で火災が発生したことになります。火災種別ごとにみると、建物火災20件(47.6%)、林野火災4件(9.5%)、車両火災7件(16.7%)、その他火災11件(26.2%)となっています。

損害額は274,826千円で、前年より173,658千円の増加となりました。また、火災により18世帯35人がり災し、死者2名、負傷者4名が発生しています。

項	目	単位	平成26年	平成25年	比較(▲減)
	火災発生件数	件	42	47	▲ 5
内 訳	建物火災	件	20	24	▲ 4
	林野火災	件	4	2	2
	車両火災	件	7	7	
	その他火災	件	11	14	▲ 3
	総損害額	千円	274,826	101,168	173,658
内 訳	建物損害額	千円	272,905	88,904	184,001
	(内収容物損害額)	千円	160,945	21,908	139,037
	林野損害額	千円	201	132	69
	車両損害額	千円	1,034	2,940	▲ 1,906
	その他損害額	千円	686	9,192	▲ 8,506
	建物焼損床面積	m ²	1,791	1,535	256
	建物焼損表面積	m ²	46	123	▲ 77
	林野焼損面積	a	17	13	4
	焼損棟数	棟	26	40	▲ 14
	り災世帯数	世帯	18	15	3
	り災人員	人	35	44	▲ 9
	死者数	人	2	2	
	負傷者数	人	4	1	3
	一月平均火災件数	件	3.5	3.9	▲ 0.4
	出火率	件	4.8	5.3	▲ 0.5
	管内人口	人	88,099	88,695	▲ 596

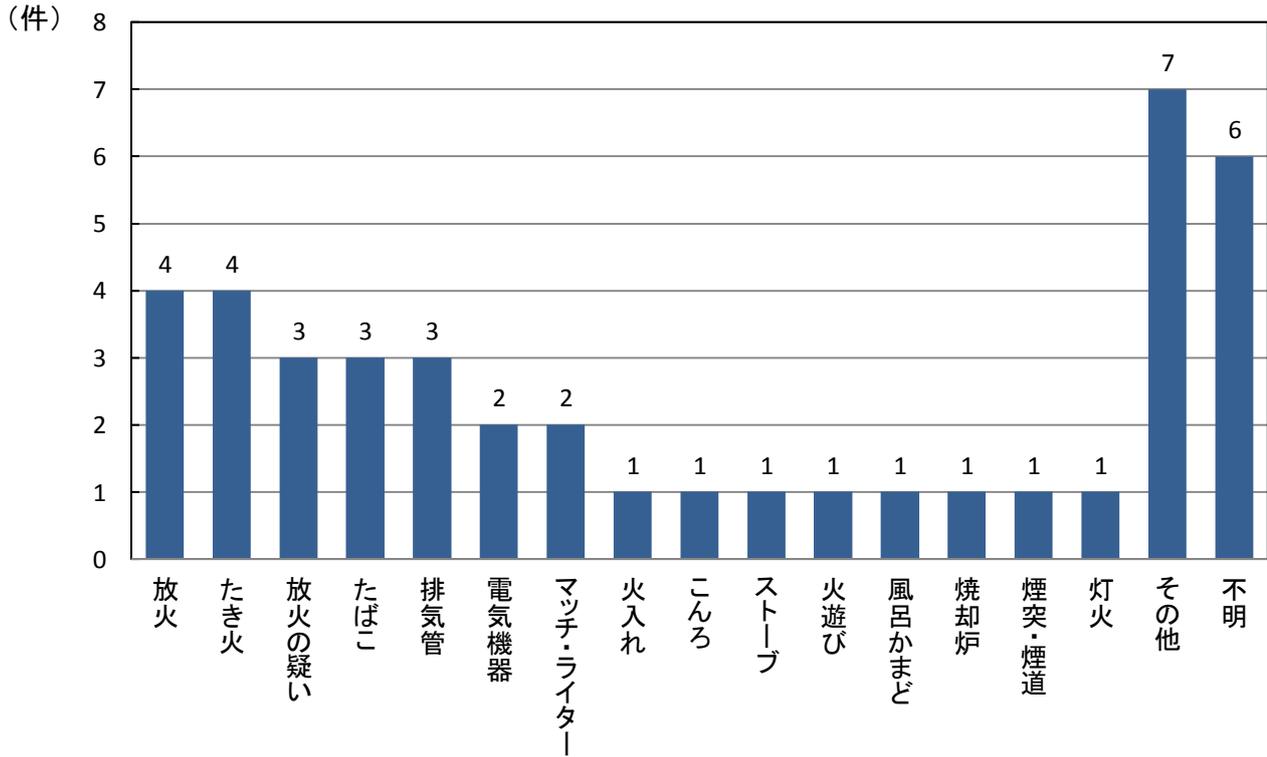
(注) 出火率は人口1万人当たりの出火件数(人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口)

市町村別の火災状況及び月別の火災件数

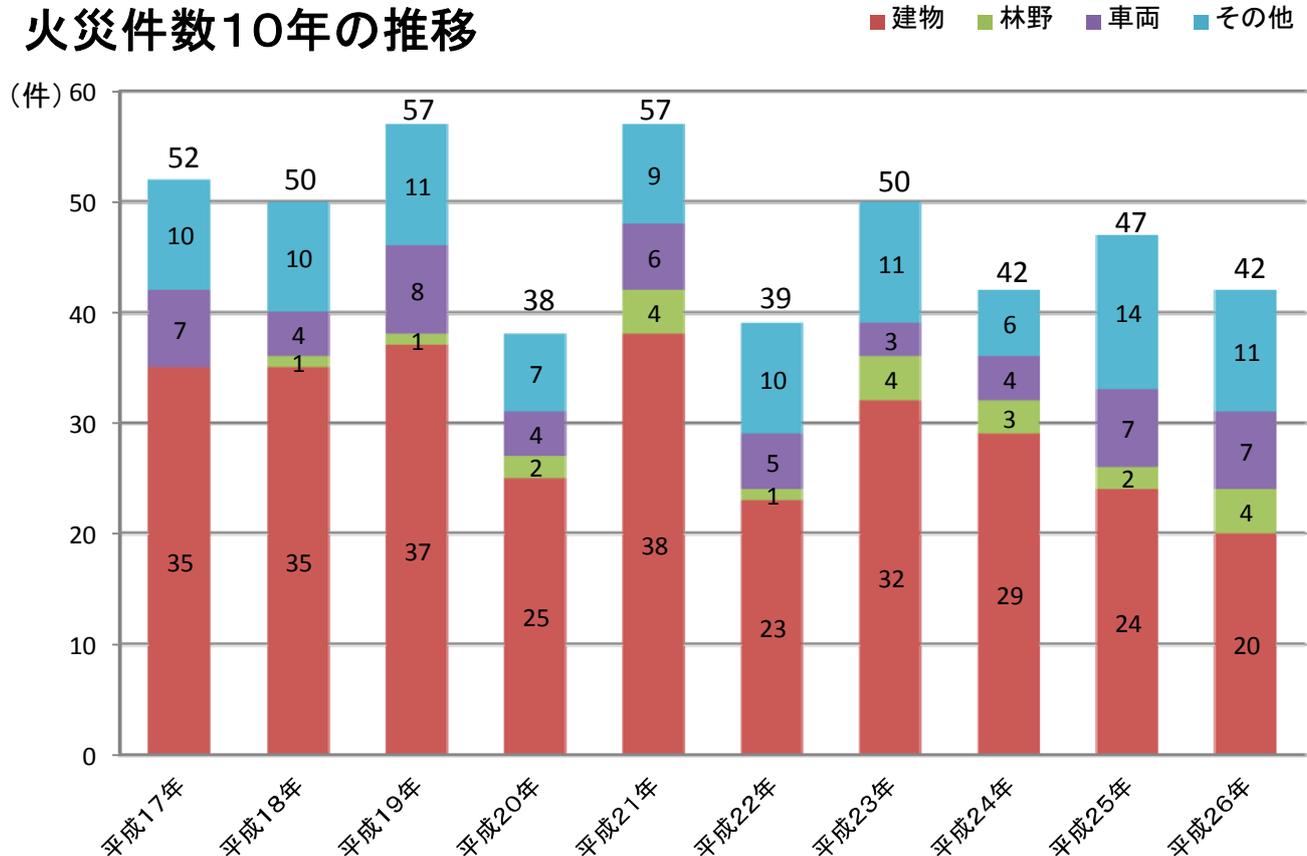
市町村 月別	項目 年	出火件数					損害額合計 (千円)	建物の損害			
		合計	建物	林野	車両	その他		建物損害額 (千円)	(内収容物損害額) (千円)	焼損床面積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)
朝倉市	25	40	21	1	5	13	98,258	87,014	20,856	1,477	123
	26	30	13	1	6	10	72,075	70,493	21,284	1,382	46
東峰村	25										
	26	2		2			36				
筑前町	25	7	3	1	2	1	2,910	1,890	1,052	58	
	26	10	7	1	1	1	202,715	202,412	139,661	409	
合計	25	47	24	2	7	14	101,168	88,904	21,908	1,535	123
	26	42	20	4	7	11	274,826	272,905	160,945	1,791	46
1月		4	2		1	1	199,557	199,329	139,045	310	
2月		5	3	1		1	29,676	29,473	9,094	712	
3月		3		1		2	301				
4月		3	2	1			4,474	4,474	307	129	
5月		5	2		1	2	21,853	21,329	5,782	255	
6月		5	3		2		10,200	10,150	6,031	259	
7月		1				1	1				
8月		1	1				52	52			2
9月											
10月		3	1		2		3,699	3,219	21	16	
11月		3	1	1		1	1,488	1,487	314	5	
12月		9	5		1	3	3,525	3,392	351	105	44
合計		42	20	4	7	11	274,826	272,905	160,945	1,791	46

林野の損害		車両の損害		その他の損害	焼 損 棟 数					り災世帯数				り 災 人 員	死傷者	
損 害 額 (千円)	焼 損 面 積 (a)	損 害 額 (千円)	焼 損 台 数	損 害 額 (千円)	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損		死 者	負 傷 者
132	1	2,100	12	9,012	37	12	2	12	11	13	3		10	38	2	1
165	4	1,004	6	413	18	6		7	5	14	5		9	26	2	4
36	3															
	12	840	2	180	3	1			2	2			2	6		
	10	30	4	273	8	2		2	4	4			4	9		
132	13	2,940	14	9,192	40	13	2	12	13	15	3		12	44	2	1
201	17	1,034	10	686	26	8		9	9	18	5		13	35	2	4
		220	1	8	2			1	1	1			1	1		
165	4	30	3	8	8	4		1	3	7	4		3	12	1	
36	2			265												
	1				2	1		1		1			1	3		
		124	1	400	2	1			1	1			1	3		
		50	2		3	1			2	2			2	6		3
				1												
					1			1		1			1	1		1
		480	2		1			1		1			1	1	1	
	10			1	1			1		1			1	2		
		130	1	3	6	1		3	2	3	1		2	6		
201	17	1,034	10	686	26	8		9	9	18	5		13	35	2	4

原因別の出火件数



火災件数10年の推移



救急の概要

平成26年中の救急出場件数は3,931件で、前年に比べて137件の増加となりました。これは1日平均10.8件（前年10.4件）で約133分に1件の割合で出場し、管内住民の約24人に1人が救急車を利用したことになります。これを事故種別ごとに見ると、急病2,237件（56.9%）、一般負傷570件（14.5%）、転院搬送569件（14.5%）、交通事故375件（9.5%）、その他180件（4.6%）となっています。

また、管内には第三次救急医療機関が無いため、管外への転院搬送が大きな比率を占めています。

項目	平成26年	平成25年	比較（▲減）		
出場件数	3,931	3,794	137		
搬送件数	3,665	3,598	67		
不搬送件数	266	196	70		
出場の件数の内訳	火災	4	4		
	自然災害				
	水難		2	▲ 2	
	交通事故	375	361	14	
	労働災害	99	76	23	
	運動競技	20	15	5	
	一般負傷	570	535	35	
	加害	9	11	▲ 2	
	自損行為	38	35	3	
	急病	2,237	2,154	83	
	その他	転院搬送	569	590	▲ 21
		医師搬送		1	▲ 1
		資器材搬送			
その他		10	10		
搬送人員	3,715	3,684	31		
傷病程度	死亡	69	61	8	
	重症	574	551	23	
	中等症	1,834	1,804	30	
	軽症	1,237	1,267	▲ 30	
	その他	1	1		
1日平均出場件数	10.8	10.4	0.4		
1隊平均出場件数	786	759	27		
救急車利用率	管内住民約24人に1人	管内住民約24人に1人			
管内人口	88,099	88,695	▲ 596		

（注）人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口

市町村別の救急状況

項目	朝倉市	東峰村	筑前町	管外	合計	
出場件数	2,731	123	1,064	13	3,931	
搬送件数	2,544	111	1,000	10	3,665	
搬送人員	2,567	116	1,021	11	3,715	
出場 件 数 の 内 訳	火災	4			4	
	自然災害					
	水難					
	交通事故	227	14	124	10	375
	労働災害	71	3	25		99
	運動競技	12		8		20
	一般負傷	393	23	154		570
	加害	8		1		9
	自損行為	21	2	15		38
	急病	1,496	81	657	3	2,237
	その他	転院搬送	490		79	569
		医師搬送				
		資器材搬送				
その他		9		1	10	
傷 病 程 度	死亡	41	9	18	1	69
	重症	448	14	112		574
	中等症	1,277	57	497	3	1,834
	軽症	800	36	394	7	1,237
	その他	1				1
1日平均出場件数	7.5	0.3	2.9	0.04	10.8	
各市町村人口	56,103	2,353	29,643		88,099	

(注) 人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口

月別、時間別の出場件数

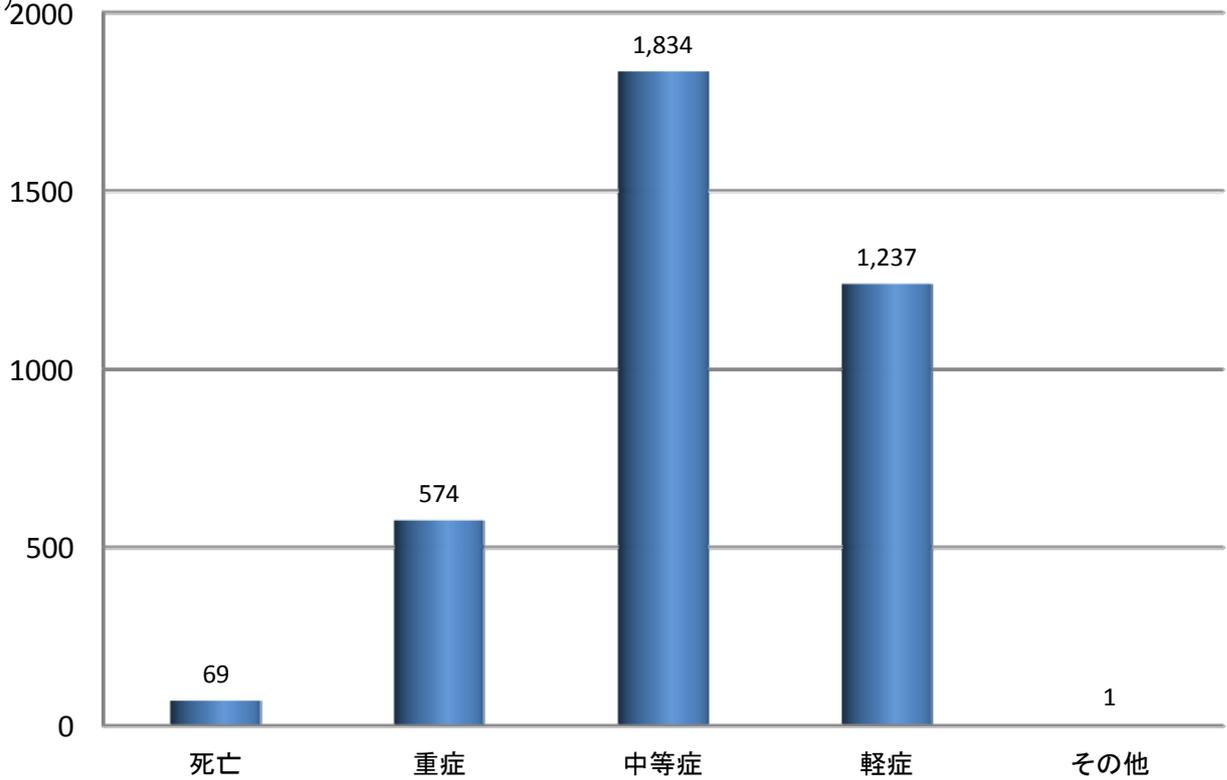
種 別 月 時間帯	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
1 月	321				23	5		43	1	1	194	52			2
2 月	293				20	7	1	41		5	168	51			
3 月	322				31	5	1	38	1		199	47			
4 月	305				25	5		48		2	168	55			2
5 月	300				30	8		45	2	7	165	41			2
6 月	326	3			32	13	6	47	1		179	45			
7 月	338				37	15	6	33		4	191	51			1
8 月	383	1			47	15	2	43	2	1	226	46			
9 月	297				31	11	2	44		3	158	47			1
10 月	312				34	7	2	51	1	10	174	33			
11 月	354				35	8		65	1	4	201	39			1
12 月	380				30			72		1	214	62			1
合 計	3,931	4			375	99	20	570	9	38	2,237	569			10
0～ 2	161				10	1		17	2	2	119	10			
2～ 4	137				7	1		15	2	1	98	12			1
4～ 6	132				6			17			96	12			1
6～ 8	218				47	3		37		2	120	8			1
8～10	495				59	24	2	74	1	4	260	71			
10～12	503	1			40	16	4	81		4	243	114			
12～14	430				30	17	1	62		6	213	100			1
14～16	391				38	17	6	61		3	176	88			2
16～18	432	2			68	6	3	54	2	2	223	72			
18～20	447	1			35	2	2	68		6	290	42			1
20～22	335				21	7	2	52		5	226	21			1
22～24	250				14	5		32	2	3	173	19			2

年齢別、程度別、月別の搬送状況

種別 項目	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
搬送人員	3,715	4			380	94	20	547	8	18	2,075	567			2
年齢別	新生児	4									3				1
	乳幼児	159	1			11		34			98	15			
	少年	146				42		15	28	1	44	16			
	成人	1,121	2			240	80	5	93	5	13	543	139		1
	高齢者	2,285	1			87	14		392	2	5	1,387	397		
程度別	死亡	69				4	1		6		6	52			
	重症	574				27	20		104		3	251	169		
	中等症	1,834	2			97	36	8	229	3	7	1,086	364		2
	軽症	1,237	1			252	37	12	208	5	2	686	34		
	その他	1	1												
月別	1月	298				20	5		40	1	1	180	51		
	2月	274				17	7	1	37		3	159	50		
	3月	294				32	5	1	36	1		172	47		
	4月	290				24	4		47		1	159	55		
	5月	281				33	8		43	2	2	152	41		
	6月	309	3			31	11	6	45	1		167	45		
	7月	327				39	14	6	34		1	182	51		
	8月	375	1			58	15	2	39	2	1	211	46		
	9月	286				30	11	2	41		2	153	47		
	10月	281				33	6	2	49		4	154	33		
	11月	334				34	8		65	1	2	185	39		
	12月	366				29			71		1	201	62		2

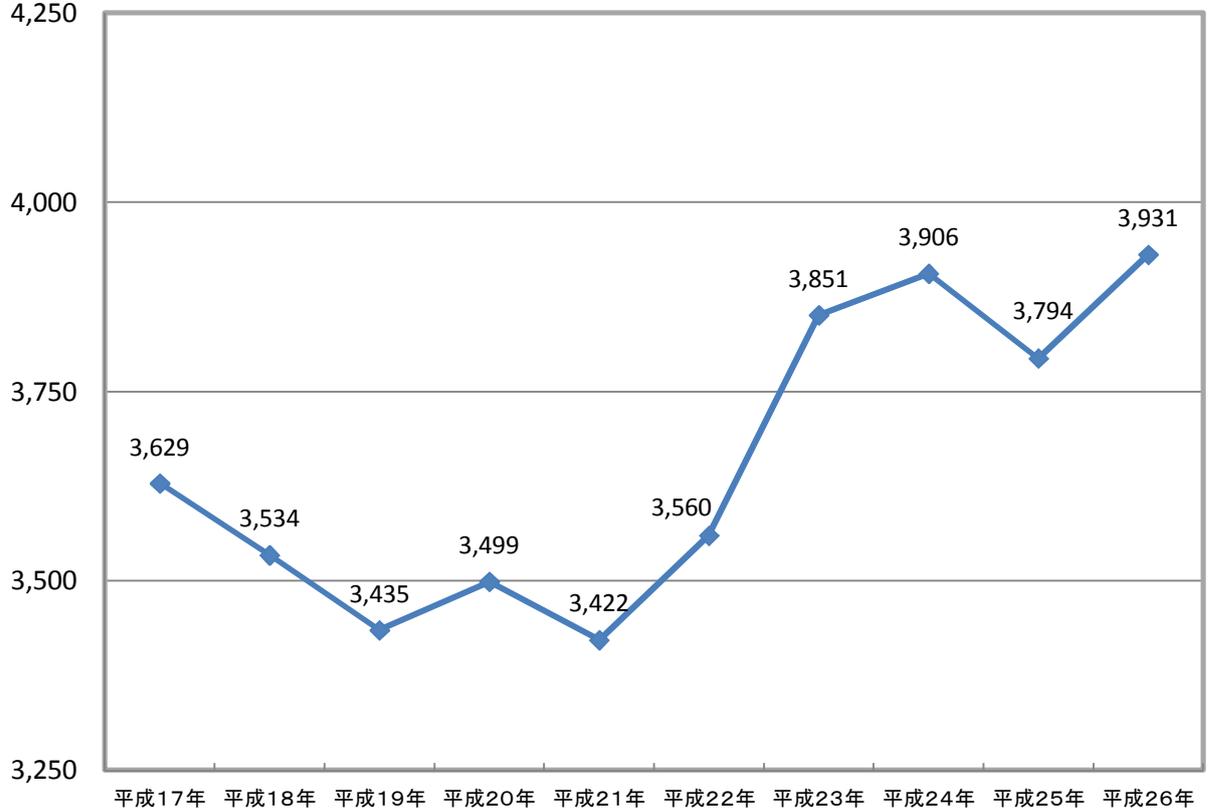
程度別の搬送状況

(人)



救急出場件数10年の推移

(件)



応急手当の普及啓発活動状況

区 分 年	救 命 講 習			
	講 習 回 数	新規受講者数	再受講習者数	合 計
平成 12 年	41	732	162	894
平成 13 年	22	321	54	375
平成 14 年	52	732	85	817
平成 15 年	82	1,837	194	2,031
平成 16 年	112	2,296	356	2,652
平成 17 年	74	1,280	275	1,555
平成 18 年	83	1,560	249	1,809
平成 19 年	70	1,132	201	1,333
平成 20 年	59	1,138	268	1,406
平成 21 年	33	692	104	796
平成 22 年	41	791	106	897
平成 23 年	45	882	115	997
平成 24 年	42	1,047	112	1,159
平成 25 年	39	987	65	1,052
平成 26 年	42	963	133	1,096
合 計	837	16,390	2,479	18,869

※ 過去15年間の新規受講者総数は16,390人で管内住民の約5人に1人が救命講習を受講したことになります。

救命スタッフのいる事業所認定制度

消防本部においては、応急手当の普及啓発活動を推進するため、積極的に救命講習を開催しております。また一人でも多くの救命を行うことを目的とし、平成16年4月1日より、救命講習を受講した事業所を「救命スタッフのいる事業所」として認定する制度を実施しています。

救命スタッフのいる事業所認定状況

朝 倉 市	東 峰 村	筑 前 町	合 計 (事業所)
78	13	14	105

平成16年度から平成26年度までに各事業所の協力を得て105事業所が認定を受けています。今後、更なる充実強化を目指します。

救助の概要

平成26年中の救助出動件数は39件で、前年より6件の増加となり、事故種別ごとにとみると、交通事故20件、火災2件、水難事故2件、機械による事故2件、建物等による事故1件、その他の事故12件となっています。これらの事故で延べ906名の隊員が出動し、21人を救助しました。

項目	火災		交通事故	水難事故	風水害等	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計	前年
	建物	建物以外											
出動件数	2		20	2			2	1			12	39	33
出動人員	52		213	519			17	7			98	906	317
救助人員	2		9	1			1	1			7	21	16
出動車両台数	13		72	79			6	2			31	203	108

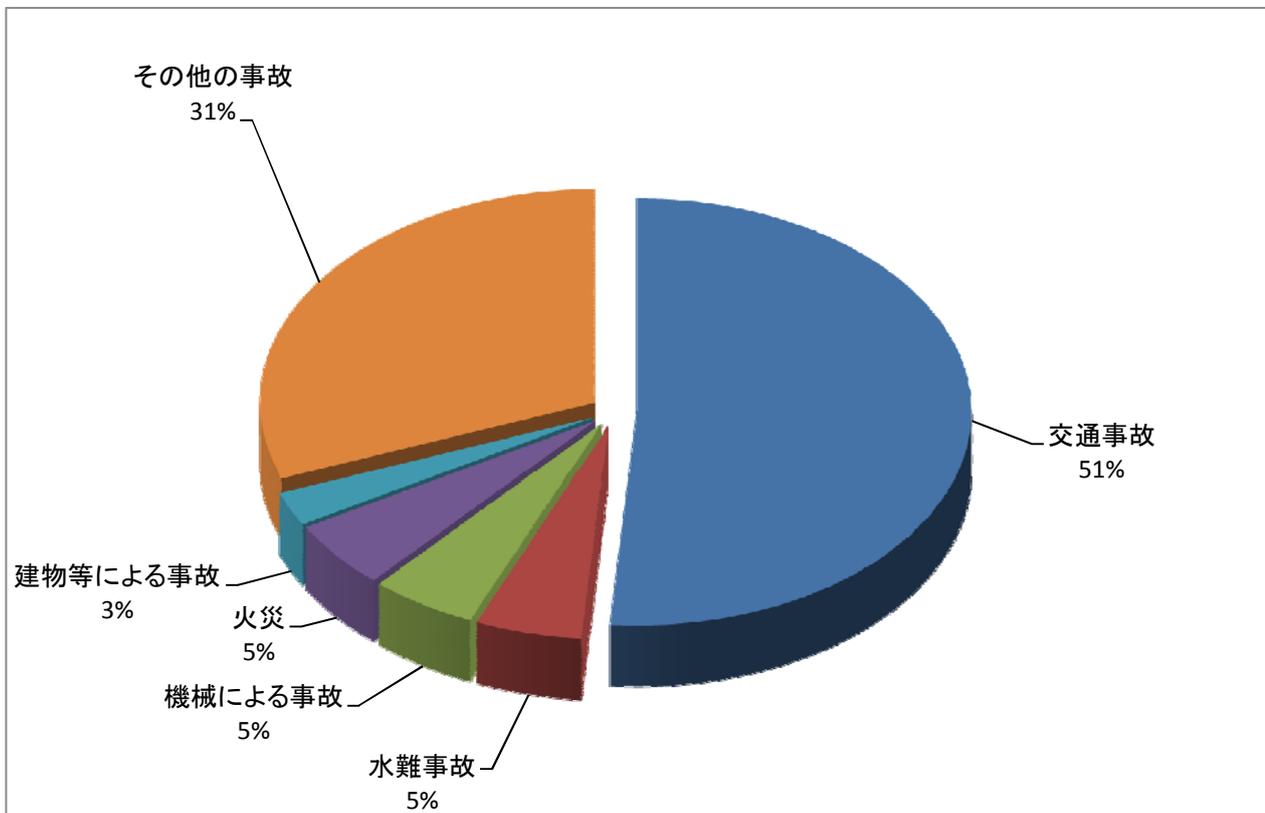
月別、市町村別の出動件数

月別 市町村別	火災		交通事故	水難事故	風水害等	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計	前年
	建物	建物以外											
1月			1					1				2	1
2月	1		2								2	5	3
3月			3								1	4	2
4月			2				1					3	3
5月							1				1	2	5
6月			2	1							1	4	4
7月			1								2	3	5
8月	1		2									3	2
9月			3	1							2	6	2
10月			1								1	2	2
11月			1								1	2	2
12月			2								1	3	2
合計	2		20	2			2	1			12	39	33
朝倉市	2		12	2			1	1			9	27	26
東峰村			1									1	1
筑前町			7				1				3	11	6
管外													

事故種別、発生場所別の出動件数

事故種別 発生場所		火 災		交通 事故	水 難 事 故	風 水 害 等	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		建 物	建 物 以 外										
屋 内	住 居	2							1			2	5
	その他の屋内											2	2
屋 外	道路			6									6
	その他の道路			12									12
外	水面			1	2							2	5
	外 水面												
地 下	山 岳											3	3
	その他の屋外			1				2				1	4
そ の 他												2	2
合 計		2		20	2			2	1			12	39

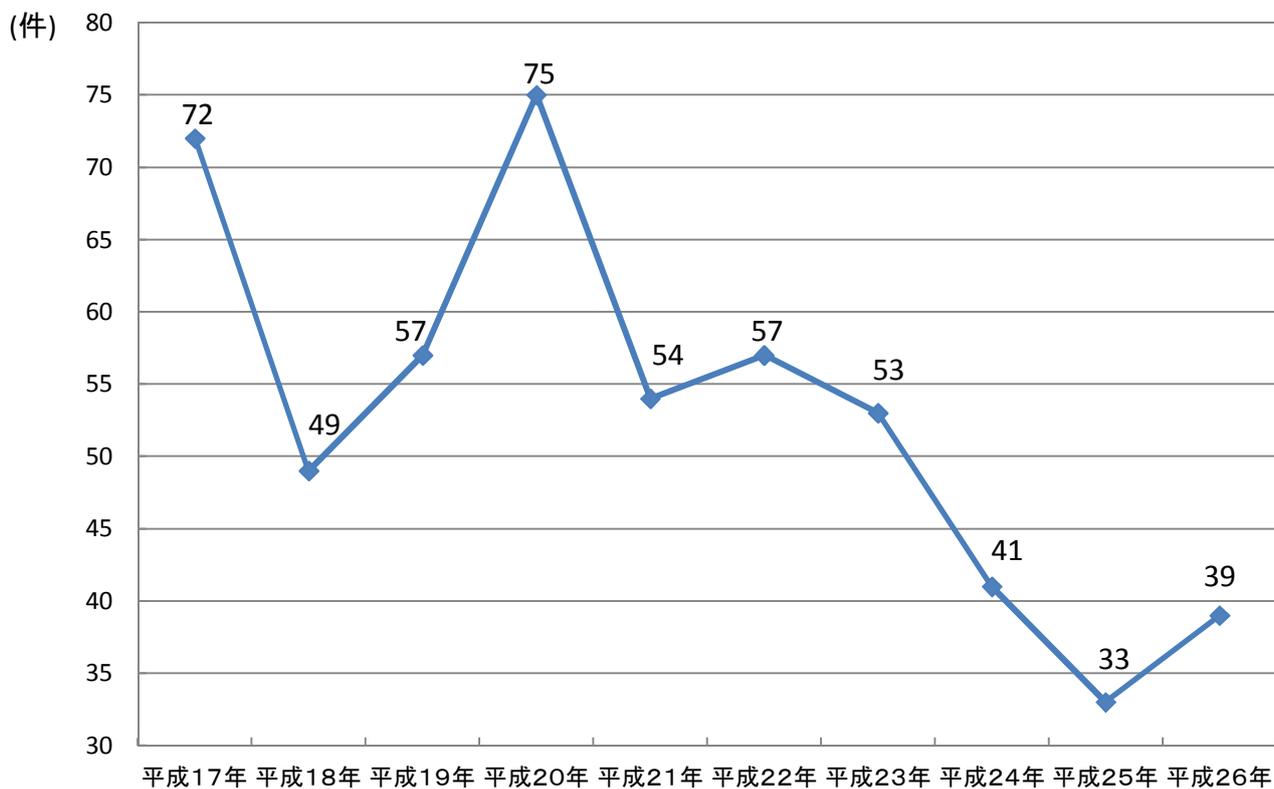
事故種別比較表



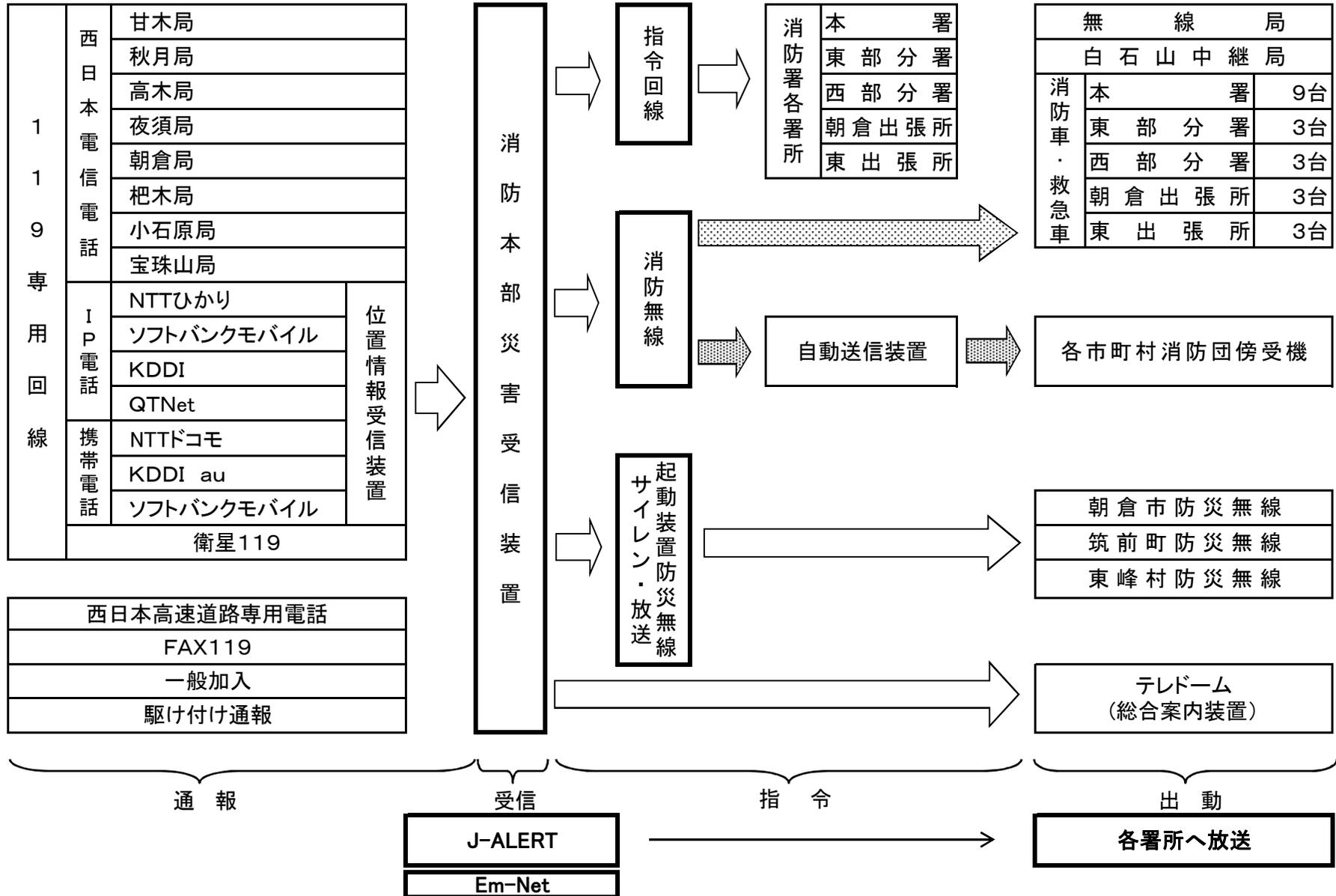
事故種別、出勤人員、活動人員

項目		火災		交通事故	水難事故	風水害等	自然災害	機械による事故	建物等に	よる事故	ガス及び	酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
		建物	建物以外												
出勤人員	救助隊員	2		78	22			8	4					48	162
	消防隊員	46		47	92			4						14	203
	救急隊員	4		88	15			5	3					36	151
	消防団員				390										390
	合計	52		213	519			17	7					98	906
活動人員	救助隊員	2		16	22			4	4					28	76
	消防隊員	40		8	92			2						5	147
	救急隊員	4		24	15			3	3					21	70
	消防団員				390										390
	合計	46		48	519			9	7					54	683

救助出動件数10年の推移



通信指令系統図



119番着信状況

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	4	5	3	3	5	5	1	1		3	3	9	42
救急 救助	323	298	326	308	302	330	341	386	303	314	356	383	3,970
その他 災害	21	24	26	23	42	36	43	47	35	39	40	46	422
問合わせ 訓練 誤報等	28	26	28	17	20	16	15	7	19	27	52	29	284
合計	376	353	383	351	369	387	400	441	357	383	451	467	4,718

医療機関案内状況

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
内科	21	10	8	7	7	7	6	5	9	5	7	15	107
外科	3	2	7	6	7	9	11	8	11	5	5	5	79
小児科	7	5	4	2	3	3	6	4	3	4	1	7	49
特殊科	9	1	1	7	8	4	5	3	8	6	8	9	69
合計	40	18	20	22	25	23	28	20	31	20	21	36	304